

2026年6月29日

山形県産「メロン」、香港へ6年連続7回目の輸出

一般社団法人東北経済連合会（会長：樋口康二郎、以下「東経連」）では、九州の地域商社である九州農水産物直販株式会社（以下「九直」）と生産者を結び付け、東北・新潟の農林水産物・食品の輸出拡大に取り組んでいます。

本年度も、九直を通じて山形県産メロンが6月29日から9回にわたり出荷されることになりましたので、お知らせします。

今年は昨年を大幅に上回る4,600玉（1ケース5玉入り、合計920ケース）が出荷され、日系大手小売のイオンストアーズ香港で販売されます（昨年は2,650玉530ケース）。

山形県産メロンの輸出は、2019年に東経連が九直と山形県国際経済振興機構及びJA全農山形を仲介したことに始まり、今年で6年連続7回目の輸出となります。

山形県産メロンは、夏に旬を迎えるメロンとして国内で有数の出荷量を誇ります。今回出荷されるメロンはJA鶴岡の「鶴姫レッドメロン」と「アンデスメロン」の2品種です。

「鶴姫レッドメロン」は主に山形県庄内地方の砂丘で栽培されているJA鶴岡オリジナル品種で、オレンジ色の果肉とコクのある甘みが特徴です。

「アンデスメロン」は緑肉のメロンで甘みが強く、果肉はジューシーでとろけるような口当たりが特徴です。

九直関係者は「香港の景気状況から昨年の受注量は減っていたが、今年は一昨年の3,500玉を大きく上回る受注となり、香港における山形ブランドの人気の高さがうかがえる。特に赤肉メロンは人気があり、売れ行きは好調。今後も数量を増やし、継続的に輸出できることを期待している」と話しています。

東経連では引き続き魅力ある東北・新潟製品の輸出拡大に取り組み、ビジョン「わきたつ東北」実現の加速化につなげてまいりたいと考えております。

以 上



写真：2025年にイオンストアーズ香港の店頭に並んだ山形県産メロン

【本件担当】（一社）東北経済連合会 食・観光グループ 五十嵐 TEL：022-397-6528

(添付資料)

1 案件の概要

品目	山形県産メロン（鶴姫レッドメロン、アンデスメロン）			
出荷者	JA 全農山形			
輸出商社	九州農水産物直販株式会社			
輸出先	イオンストアーズ香港			
口 種 ス ケ ジ ュ ー ル （ 予 定 ）	鶴姫レッドメロン 560 ケース 2,800 玉（昨年 270 ケース 1,350 玉）			
	アンデスメロン 360 ケース 1,800 玉（昨年 260 ケース 1,300 玉）			
	計 920 ケース 4,600 玉（昨年 530 ケース 2,650 玉）			
	輸出ルート： 山形県→（トラック）→羽田空港→（飛行機）→香港空港			
	輸出スケジュール			
		山形県発	羽田空港発 香港空港着	出荷数量
	①	6月29日(月)	6月30日(火)	100 ケース
	②	7月1日(水)	7月2日(木)	100 ケース
	③	7月6日(月)	7月7日(火)	100 ケース
	④	7月8日(水)	7月9日(木)	100 ケース
⑤	7月13日(月)	7月14日(火)	120 ケース	
⑥	7月15日(水)	7月16日(木)	100 ケース	
⑦	7月20日(月)	7月21日(火)	100 ケース	
⑧	7月22日(水)	7月23日(木)	100 ケース	
⑨	7月27日(月)	7月28日(火)	100 ケース	
※香港空港到着の翌日より店頭にて販売				

2 東北経済連合会のこれまでの輸出支援一覧

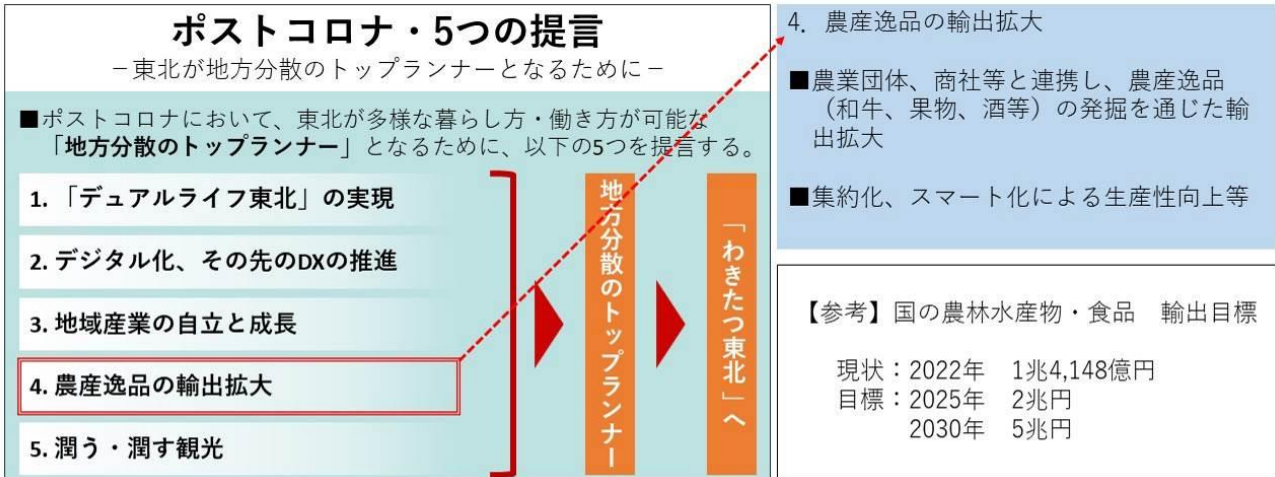
産地	品目	輸出先	年月	量	
青森県	モモ	香港	2021年8月	96ケース (5~6玉/ケース)	
			2022年8月~9月	合計384ケース (5~6玉/ケース)	
	鶏卵		2022年3月	608ケース (15パック/ケース)	
	キャベツ		2023年7月	100ケース (8玉/ケース)	
			2024年9月~11月	2,430ケース (8玉/ケース)	
	メロン		2024年8月	160ケース (5~6玉/ケース)	
	ナガイモ		2024年8月~3月	1,440ケース (400g×10パック/ケース)	
大根	2025年7月~10月	190ケース (10本/ケース)			
岩手県	キャベツ	香港	2023年7月~10月	1,100ケース (8玉/ケース)	
			2024年6月~9月	1,870ケース (8玉/ケース)	
			2025年7月~10月	約4,000ケース (8玉/ケース)	
			2026年7月~11月	約4,000ケース (8玉/ケース)	
	米		2023年10月	432ケース (10袋/ケース、2Kg/袋)	
			2024年6月	500ケース (10袋/ケース、2Kg/袋)	
			2024年12月	100ケース (10袋/ケース、2Kg/袋)	
宮城県	サツマイモ	香港	2021年2月、4月	300ケースずつ、合計600ケース (10kg/ケース)	
			2021年11月~2022年3月	約120トン (10kg/ケース、約12,000ケース)	
			2022年11月~2023年3月	約100トン (10kg/ケース、約10,000ケース)	
			2023年11月~2024年3月	約30トン (10kg/ケース、約3,000ケース)	
			2024年12月~2025年3月	約40トン (10kg/ケース、約4,000ケース)	
				2025年11月~2026年4月	約30トン (10kg/ケース、約3,000ケース)
	魚肉ソーセージ	マレーシア	2021年10月	22ケース (40パック/ケース)	
			2022年9月	22ケース (40パック/ケース)	
			2023年9月	8ケース (40パック/ケース)	
	仙台牛	台湾	2023年7月~2025年3月	12頭/月	
2025年4月			14頭/月		
2025年5月~			18頭/月		
キャベツ	香港	2021年11月	630ケース (8玉/ケース)		
秋田県	枝豆	香港	2022年9月	50ケース (20袋/ケース)	
			2025年9月	50ケース (20袋/ケース)	
	メロン		2025年8月	100ケース (4玉/ケース)	
	りんご		2025年12月	156ケース (14~18玉/ケース、5Kg/ケース)	
山形県	メロン	香港	2019年7月	300ケース (5玉/ケース)	
			2021年7月	48ケース (5玉/ケース)	
			2022年7月~8月	合計500ケース (4~6玉/ケース)	
			2023年7月	合計480ケース (4~6玉/ケース)	
			2024年7月	合計610ケース (5~6玉/ケース)	
			2025年7月~8月	合計530ケース (5玉/ケース)	
	2026年6月~7月		合計920ケース (5玉/ケース)		
モモ	シンガポール	2024年8月~9月	合計100ケース (12~16玉/ケース、5Kg/ケース)		
啓翁桜	香港	2023年2~3月	合計245ケース (20束/ケース)		
新潟県	メロン	香港	2023年7月	50ケース (4玉/ケース)	
			2024年7月	200ケース (4玉/ケース)	
			2025年6月~7月	250ケース (4玉/ケース)	
			2026年6月~7月	360ケース (4玉/ケース)	

3 東北経済連合会の輸出事業の概要

【輸出事業の位置付け】

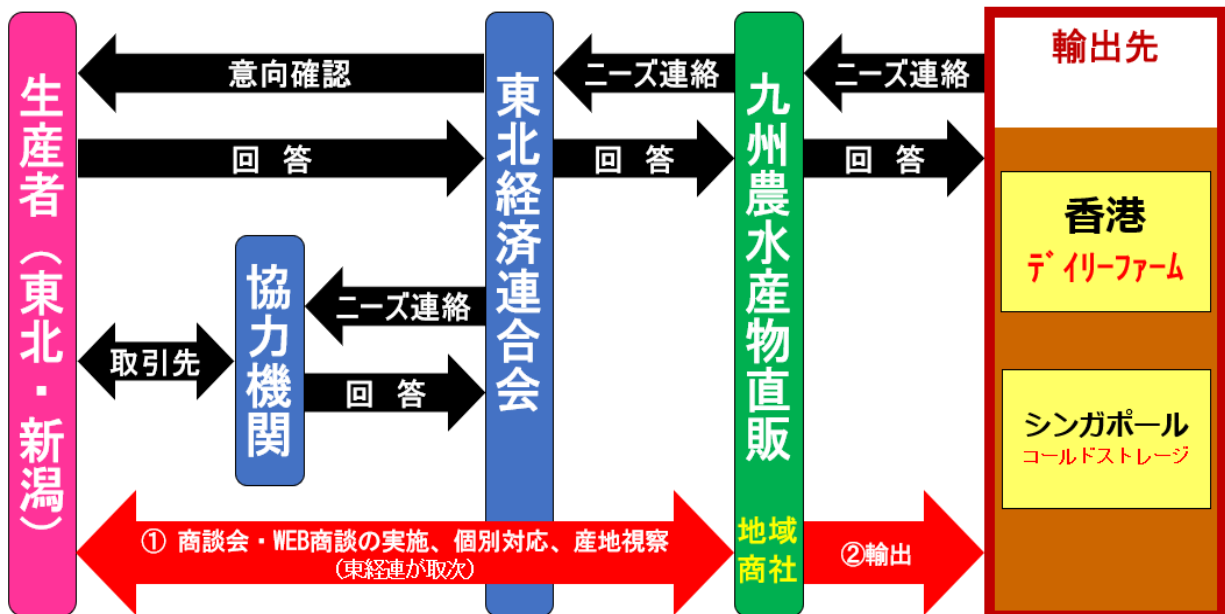
・東北経済連合会では、「ポストコロナ・5つの提言」に掲げる「提言4. 農産逸品の輸出拡大」に向けて取り組みを展開している。

・輸出拡大は、人口減少下で地域経済の縮小が見込まれる中、東北・新潟の基幹産業の一つである第一次産業の活性化により、所得の向上や雇用の確保を図り、地域経済の活性化に資するものと考えている。



【事業スキーム図】

【東北と九州が連携した輸出事業スキーム】



東経連の役割

- ・海外のニーズに対して、東北・新潟域内の生産者・商品の選定と紹介
- ・東北・新潟域内生産者と九州農水産物直販との商談の設定

【参考1】九州農水産物直販(株)について

会 社 名	九州農水産物直販株式会社
代 表 者	代表取締役 小田 保 (元九州経済連合会 農林水産部長)
所 在 地	福岡市博多区博多駅前2丁目12番10号
設 立	2015年(平成27年)8月28日
資 本 金	1,890万円
業 務 内 容	農産物、水産物、畜産物及びその加工食品の販売及び輸出入業ほか
株 主	JAみやざき、(株)麻生、九州電力(株)、(株)クラフティア、エスジーグリーンハウス、日本通運、三井住友信託銀行

【参考2】JA全農山形について

名 称	全国農業協同組合連合会 山形県本部 (JA全農山形)
代 表 者	長谷川 直秀
所 在 地	山形県山形市七日町三丁目1番16号
設 立	2001年4月1日
業 務 内 容	生産者の営農と暮らしを支援し、農業と地域の活性化を図るとともに、安全・安心な農畜産物を消費者に安定的に供給すること。

【参考3】イオンストアーズ香港

会 社 名	イオンストアーズ香港
主 要 株 主	イオン株式会社
操 業	1985年
店 舗 数	46店舗 (2026年2月期末時点)
うちGMS・SM店舗	13店舗 (2026年2月期末時点)
業 種	小売業